

## 第11回大学博物館等協議会総会議事要旨

日 時：平成20年6月6日（金）16：05分～16：30分

場 所：大阪大学豊中キャンパス 共通教育本館イ号館

出席者：北海道大学総合学術博物館、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園、岩手大学ミュージアム、秋田大学工学資源学部附属鉱業博物館、東北大学総合学術博物館、新潟大学学術情報部学術情報サービス課、新潟大学旭町学術資料展示館、金沢大学資料館、富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物研究センター、宇都宮大学企画戦略、東京大学総合研究博物館、国立民族学博物館文化資源研究センター、国立科学博物館標本資料センター、東京芸術大学美術館、静岡大学キャンパスミュージアム、名古屋大学博物館、京都大学総合博物館、京都大学企画部社会連携推進課博物館事業グループ、大阪大学総合学術博物館、山口大学大学情報機構、島根大学ミュージアム、広島大学学術推進グループ、広島大学文学研究科、広島大学医学部医学資料館、香川大学工学部、九州大学総合研究博物館、宮崎大学農学部附属農業博物館、熊本大学五高記念館、鹿児島大学総合研究博物館、

### 1. 2007年度決算及び2008年度予算案について

2007年度決算について、協議会事務局から配布資料1を基に説明があり、引き続き、監査から、決算書については適正に処理されているとの報告があった。審議の結果、原案どおり承認された。

2008年度予算案について、協議会事務局から配布資料を基に説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

### 2. 次期開催校について

協議会会長から、先に開催の館長会議において、鹿児島大学を次期開催校とする旨の承認を得られたことの報告があり、審議の結果、鹿児島大学を次期開催校とすることが満場一致で承認された。

大木鹿児島大学総合研究博物館長から、開催に向けた挨拶があった。

協議会会長から、2010年度以降の開催校については、アンケート結果のとおりであるので、今後検討したい旨の発言があった。

### 3. 日本博物科学会について

協議会会長から、日本博物学会会則案については、基本的な考え方について諮り、審議の結果、一部字句を修正することで承認された。

なお、協議会会長から、今後は、設立に向けた設立準備会の設置について提案があり、委員に永廣会長、多田内副会長、大木鹿児島大学、岡田岩手大学、松枝北海道大学の5名で設立に向けて準備したい旨の発言があり、了承された。

#### 4. 館長会議の報告

##### (1) 2007年度決算及び2008年度予算案について

- ・決算書及び予算案について原案どおり承認されたこと。

##### (2) 次期開催校について

- ・鹿児島大学にお願いすることとしたこと。

##### (3) 日本博物科学会設立に向けて

- ・設立準備会の委員を選出したこと。

##### (4) その他

- ・配布資料の「博物館法改正をめぐる現状報告」と「財務省東京大学総合研究博物館視察状況」についての報告があったこと。

#### 5. 実務者会議の報告

大阪大学総合学術博物館橋爪教授から、以下のような意見交換があったことの報告があった。

##### (1) 日本博物科学会について

- ・学生と賛助会員をどうするか。
- ・事務局はどうするか。

##### (2) 大学博物館 巡回展の具体化について

- ・テーマ設定等について、WGを作ってはどうか。

##### (3) 大学博物館における図録等販売及び資産登録の現状について

- ・出席メンバーに事務担当者が少ないので、事務の協力を必要ではないか。